



発行所 公益社団法人 高知県診療放射線技師会
発行人 会長 巴 昭彦
事務局 〒780-0850
高知市丸ノ内1丁目7番45号
総合あんしんセンター2階
TEL088-872-4585
tomozen-akihiryu@power.odn.ne.jp

所 感

「2017年総括」 会員の協力のもとに

副会長 高橋 宏幸

本年も師走が訪れ、年度末に向けて慌ただしくなってくる。高知県診療放射線技師会も新年を迎えると、地区主催の講習会に加えて会員交流の新年会、そして学術大会などが終盤に向けての事業として控えている。

今年は、理事や地区理事、選挙管理委員などが交代し、執行部の兼務も増えたが、新しい役割を担う会員の活力も注入されたことは、望ましく感じている。新しい目線や新しい感性というものは、固体化したものを軟化させる作用を持ち、新たな考え方を容易に認識させる栄養剤だとも思っている。

総会が終われば、会員と高知県診療放射線技師会との情報共有の場であり意見交換の場である地区会の日程が次々と発表される。地区主催の勉強会や福利厚生行事などの基本的な企画事業に関しては、頭を悩ましながらでも色々なアイデアを出して実行してくれる。地区会費の使い道も定着してきた。今年は、ある地区からの造影剤アレルギーについてのアンケート質問が印象に残っている。その返答は学術大会にしてくれるというので、どの施設でも起こりうる問題に解決策を共有できるという同職種の意見交流にも会員自身が一役買ってくれた。定期的な理事会や講習会を開催し、リレー・フォー・ライフにも参加して公益事業として被ばく相談が行えた。それも少なからず、会員自らの協力心が働いたものだと思っている。そして、日本診療放射線技師会からの委託事業であるフレッシューズセミナー、X線CT検査の基礎技術講習、業務拡大に伴う統一講習会の開催も、それを支えるスタッフと参加者の職に対する向上心のおかげである。

この高知県診療放射線技師会へ関心を寄せてくれている会員の皆様、常に変わらない会員の皆様、その事業や行事は、会員自らの協力や向上心の浮沈みに反応して活気の変動をもたらします。そのことを今一度、心に留めておいてもらいまして、来年もよろしく願いいたします。

高知県放射線技師学会大会演題募集**学術**

平成 29 年度高知県放射線技師学会大会の演題を募集します。

日時；平成 30 年 2 月 4 日(日)

会場；高知医療センター くろしおホール

プログラムは「技師会だより1月号」に掲載します。

会の動き**平成 29 年度 第 4 回理事会**

10 月 22 日（土）、高知市総合あんしんセンターにて第 4 回理事会を開催した。

平成 29 年度 第 8 回常務理事会

11 月 7 日（火）、高知市総合あんしんセンターにて第 8 回常務理事会を開催した。

自己啓発研修についてお尋ねします**企画担当理事 山中こず恵**

傾聴、コミュニケーション、アングーマネジメントなどの自己啓発について、技師会で研修があった場合には参加したいですか。また、講師費として参加費がある場合はどう思われますか(無いにこしたことはないと思いますが・・・)。

関心のある人が多いようでしたら、講師を探したいと思います。まずは、皆様のご意見をお近くの理事、または企画山中までお寄せください。

リレー・フォー・ライフジャパン of 高知報告 企画担当理事 佐々木俊一

11 月 3 日(金)から 4 日(土)にかけて行われた、リレー・フォー・ライフジャパン of 高知 2017 に公益社団法人高知県診療放射線技師会として参加し完歩を果たしました。

印象に残ったのは、昼間のウォーカーはもちろんのこと、夜間も大勢の参加者が歩き続け励まし合っているところで、仲間が多いということの励ましの力を感じました。

また、ほぼ満月の月明かりと共に、会場を灯すみんなの思いがこもったルミナリエバッグが、素晴らしいイルミネーションを演出しており、ウォーキングを更に後押ししてくれました。今回、高知での開催が 10 回目という節目の年で、参加者も 2300 名と最大になり、サバイバーやその家族、そして医療従事者、一般の参加者含め感動のフィナーレは更に感慨深いものとなり、来年の開催に向け意欲を高めていました。

来年も高知大学医学部のグラウンドで開催される予定ですので、ぜひとも感動を再び分かち合いましょう。



高知医療センター災害訓練見学報告

副会長 高橋宏幸

11月5日(日)、高知県下で災害拠点病院の一つである高知医療センターの災害訓練を見学することができた。

今回、高知県下の各地区が企画する研修会やイベントの一貫として、中央南地区が企画してくれたもので、高知県診療放射線技師会から7名の参加者があった。

災害訓練見学の当会員集合時間は8時15分、その後サイレンを合図に、災害時の放射線部門の立ち上げを見学、少し時間をおき、災害本部、赤、黄、緑のトリアージエリアへ案内され説明を受けた。再び放射線部門の撮影の現場へ戻ると各トリアージエリアに配置された診療放射線技師からトランシーバーへ次々と撮影依頼が入る。全体の印象として、刻々と変わる災害状況へ対応は、記載不十分などの細かな情報伝達抜かりなどあったものの、全体にスムーズであった。放射線部門や非常食をいただいた全体の反省会においても、この訓練で課題点を抽出でき、今後の訓練に活かされる発言があった。さすが災害拠点病院であると感じさせられた訓練であった。

最後に、案内と説明役をかってくれた廣瀬泰久会員ならびに、高知医療センターの皆様へ感謝いたします。

業務拡大に伴う統一講習会報告

会長 巴 昭彦

11月11日(土)9時-12日(日)17時、高知医療センター1階研修室にて、高知県で4回目となる『業務拡大に伴う統一講習会』を開催しました。

両日ともに晴れ渡る快晴に恵まれた行楽日和の時期に、講習会に参加して頂いた受講者の皆様、本当にお疲れ様でした。

二日間、9 時から 17 時まで缶詰め状態というハードスケジュールですが、午前中は講義に集中し、午後からの実習は和気あいあいと受講されていたように感じました。

参加者は 10 名と少なかったのですが、未入会員も 4 名（県外 1 名含む）が参加されており、受講費のことを考えると頭が下がる思いでした。

今更ですが本講習会は、法改正による診療放射線技師の業務拡大に伴って、全く新しい分野の知識、技術、そして接遇を学びます。特に体内にチューブや薬剤、空気を注入するという『医』の行為には、倫理面の研修も不可欠と考えます。自分はそんな検査をしないから良いではなく、私たちの資格が新たな局面を迎えていると捉え、業務拡大で認められた『行為』に対して安全を担保するため必要な研修を受講する。そうしないと診療放射線技師が専門職として社会で認知されないと考えて頂きたい。

来年度は高知県内で 2 回の開催を計画いたします。入会の有無にかかわらず、県下の診療放射線技師全員が受講されることを切にお願い申し上げます。



お知らせ

中央西地区企画講習会

中央西地区理事 萩野 孝弥

日時 : 平成 29 年 12 月 16 日 (土) 15:00~17:00 (2時間程度)

開催場所 : 高知市総合あんしんセンター3階 中会議室

講習会名 : 「傾聴力とは」

講演者 : 傾聴ボランティア高知とんぼの会 会長 山本典判 氏

対象者 : 新人から中堅まで

日々の業務の中で、患者様の言葉に耳を傾けているのか、自分の接し方を振り返る良い機会ですので、多くの方の参加をお待ちしております。

講習会終了後、18時から懇親会を予定しておりますので、参加希望の方はもみのき病院放射線科 萩野まで連絡をお願いします。

場所 : 若の台所 高知県高知市 はりまや町1-3-8 土佐会館1F

会費 : 5,000円以内の予定(2時間飲み放題のコースです)

中央東地区企画講習会

中央東地区理事 菊地 真司

日時 : 平成 30 年 1 月 20 日 (土) 15:00~17:00 (2時間程度)

開催場所 : 高知市総合あんしんセンター3階 中会議室

講習会名 : 「CT 検査時における造影剤副作用対策」

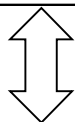
講演者 : 富士製薬工業株式会社 木村 英司氏

造影剤副作用対策として講演を行って頂きます。自施設のマニュアルを見直す機会になればと思っております。多くの方の参加をお待ちしております。

なお、講習会後には新年会を予定しておりますので1月号に詳細を記載します。こちらも多くの方の参加をお待ちしております。

各地区主催講習会の申し込み方法

会員



地区	理事	施設	連絡先
西南	岡林史朗	幡多けんみん病院	0880-66-2222
西部	秋田和宏	須崎くろしお病院	0889-43-2121
中央西	萩野孝弥	もみのき病院	070-6438-5217
中央南	中田暢将	高知医療センター	088-837-3000
中央東	菊地真司	高知赤十字病院	088-822-1201
東部	楠永倫也	JA高知病院	088-863-2181



担当者	担当者	連絡先
中央西地区	萩野孝弥	070-6438-5217
中央東地区	菊地真司	088-822-1201

注意！各地区理事は参加者が「無」でも、その旨連絡ください！

平成 29 年度技師長会のお知らせ

副会長 高橋宏幸

日時 : 平成 30 年 3 月 10 日 (土) 15:00 ~ 17:30

開催場所 : 高知市総合あんしんセンター3階 本会会議室

メインテーマ : 「管理職でも使える Excel 関数」

講演者 : 高知県診療放射線技師会 監事 楠瀬正哲 氏

対象者 : Excel に興味の有る方

*Excel ソフトが入っているノート PC などの持参をお願いします。

*情報交換会も予定しています。

問い合わせ : 近森リハビリテーション病院 高橋宏幸まで

本年度の技師長会は、管理リーダークラスへ「医療動向などの報告」後、いつもと趣向が異なるメインテーマでおこないます。現在では職務に不可欠となった Excel、そのルックアップ関数などの使用方法を本会の監事である楠瀬氏にお願いしました。

この会の詳細内容が決まりましたら、随時、技師会だよりやホームページにてお知らせします。

リレー エッセー!

その 162 (岡崎 敬介 : 高知医療センター)

今回、同僚である近藤さんよりリレーエッセイのバトンを受け取りました、高知医療センターの岡崎敬介です。近藤さんは現在、放射線治療科に所属されて、私は一般撮影科に所属しているので、普段職場であまり接点はないのですが、休憩時間や職場の飲み会では親しく接してもらい、仕事の悩み相談にも乗ってくれる良き先輩であります。

そんな近藤さんより渡されたバトンを受け取らない訳にはいかず、文章を書くのが苦手な私ですが、リレーエッセイ初投稿ということもあり、書かせていただこうかと思えます。

今回は私の趣味であるテニスについて書かせていただきます。テニスを始めたのは小学 4 年生の時に、それから中学・高校と続け、学生時代の思い出といえばテニスしか思い浮かぶくらい没頭していました。テニスといっても今錦織ブームで人気に火がつきつつある硬式テニスではなく、ソフトテニス(軟式テニス)の方をやっていました。社会人になってからは医療センターのテニスクラブに入部し、硬式テニスの方をやっていました。

ソフトテニスとはボール、ラケット、ルール、フォームなど様々な違いがあり、硬式に転向した当初はその違いに非常に苦しみました。初めて出た試合ではビギナークラスで参加したのですが、小学生の子達やおじいちゃん達にコテンパンに負かされ、悔しい思いをした思い出があります(笑)。硬式テニスを始めて 3 年ほど経ち、ソフトテニスのくせもほとんど消え、ラリーもそこそこ続くようになり、今は楽しくテニスができています。

テニスをやっていて良かったと思うことの 1 つにテニスを通じていろんな人と交流ができたということがあります。医療センターのテニスに来てくれている他職種の方を通じて、他のクラブの練習に行き、さらにそのクラブの方に別のクラブを紹介してもらい、というようにどんどんテニスの輪が広まり、たくさんの知り合いができました。テニスは老若男女楽しめる生涯スポーツで、大人になってからも気軽に始められます。

高知医療センターテニス部は毎週金曜日 19 時より東部テニスコートで練習をしていますので、興味のある方がいましたら一緒にどうでしょうか？テニス好きな方や軽く運動でもしてみようかなと思ったテニス未経験者の方でもアポなしで来てもらって大丈夫です。最後は宣伝になってしまいましたが、これを機にテニスに興味を持ってもらい一緒にテニスを出来るようになれば幸いです。

さて次回のバトン先ですが、なかなか受け取ってくれる方が見つからず、ついにリレーエッセイが途絶えてしまうのか！？と窮地に立たされましたが、締め切りぎりぎりの所で同じ職場の先輩である竹中さんが受け取ってくれました。そんな心優しい竹中さんにバトンタッチ！！

総務報告（2017年10月31日現在）

1. 高知県の会員数	<u>210</u> 名
2. H29年度会費納入者	<u>165</u> 名
賛助会員	<u>8</u> 社
3. H28年度会費納入者	<u>17</u> 名
4. H29年度新入会員数	<u>1</u> 名
(今月の新入会)	<u>0</u> 名
5. H29年度再入会員数	<u>0</u> 名
(今月の再入会)	<u>0</u> 名
6. H29年度退会者数	<u>8</u> 名
(今月の退会者)	<u>2</u> 名
7. H29年度転出者数	<u>0</u> 名
8. H29年度転入者数	<u>1</u> 名
9. 今月の会員異動	
なし	

(文責編集広報)

この技師会だよりは、**キタムラメディカル**と**和光商事**のご協力により会員の皆さんに配送されています。